

議会一丸となって頑張ります



氷川町議会だより

清流ひかわ

No. 41

令和3年
12月定例会

氷川町議会新議会構成決まる

議長 米村 洋
副議長 片山裕治
監査委員 上田健一



米村 洋 議長 片山裕治 副議長

就任のご挨拶

町民の目線に立ち、透明性の高い身近な議会に

議長 米村 洋

議員各位のご推挙により、議長の要職に就任することが出来、感謝申し上げます。微力ではございますが、責務の重大さを自覚し、町民の負託に応える為、町民本意の議会運営に誠心誠意努めて参ります。

地方議会を取り巻く環境は大きく変化を遂げております。自治体の裁量権と責任が増えたことにより、私たち議会には行政に対する監視機能に加えて、これ以上に審議能力・政策立案機能の強化が求められております。こうした中、氷川町議会は従前から開かれた議会を目指し、様々な改革に取り組んでおります。これからは町民の皆様からの幅広いニーズをさまざまな角度から検討し、それを政策に反映させて参ります。

今後も町民の目線に立ち、より透明性の高い身近な議会の実現に取り組んで参りたいと思っております。

最後になりますが、議会は一丸となって小さな町で大きな幸せを感じる町づくりを目指して参ります。

各委員会のメンバーが決まりました みなさんのために頑張ります

総務文教常任委員会

◎木下 厚
○清田 一敏
片山 裕治
三浦 賢治
吉川 義雄
長尾憲二郎



産業建設厚生常任委員会

◎西尾 正剛
○松田 達之
米村 洋
上田 健一
上田 俊孝
飯田 健二



議会運営委員会

◎清田 一敏
○松田 達之
上田 健一
片山 裕治
木下 厚
西尾 正剛



議会広報調査特別委員会

◎吉川 義雄 ○長尾憲二郎
片山 裕治 飯田 健二

鳥獣駆除対策調査特別委員会

◎木下 厚 ○清田 一敏
片山 裕治 三浦 賢治
吉川 義雄 長尾憲二郎
西尾 正剛 松田 達之
上田 健一 上田 俊孝
飯田 健二

一部事務組合議会議員

八代生活環境事務組合
上田 俊孝 吉川 義雄
西尾 正剛

八代広域行政事務組合
上田 健一 松田 達之

氷川町及び八代市中学校組合
三浦 賢治 長尾憲二郎
清田 一敏 木下 厚
熊本県後期高齢者医療広域連合
三浦 賢治

◎委員長 ○副委員長

議会だよりひかわ41号

- P2 新議会構成きまる
- P4 12月定例議会
子育て臨時給付金
現金支給へ
- P6 常任委員会審査報告
- P8 一般質問
3議員が町政を質す
- P12 変わる議会
ペーパーレス化へ
- P14 ひと
テニスジュニア世界大会
10歳女子優勝
梅田巴花さん

令和3年
12月議会

ふるさと氷川応援基金積立へ 6000万円

令和3年度 氷川町一般会計補正予算 1億6877万円

子育て臨時特別給付金現金支給へ

専決処分

○令和3年度氷川町一般会計補正予算（第5号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8385万円を追加し、予算の総額を72億2226万円とするものです。

主な歳出予算は、子育て世帯への臨時特別給付金です。

条例の一部改正

○氷川町個人情報保護条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用などに関する法律の一部改正に伴い、引用する条項のずれなどを改めるためです。

○氷川町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用などに関する法律の一部改正に伴い、引用する条項のずれなどを改めるためです。

○氷川町国民健康保険条例の一部を改正する条例

出産育児一時金等の医療機関等への直接支払制度及び受け取り代理制度の一部が改正されるためです。

補正予算

○令和3年度氷川町一般会計補正予算（第6号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億6877万円を追加し、予算の総額を73億9103万円とするものです。

主な歳出予算

- 総務費
 - ふるさと納税事業支援業務委託料 3600万円
 - ふるさと氷川応援基金積立金 6000万円
- 民生費
 - 補装具費支給事業 100万円
 - 障害福祉サービス費等 1600万円
 - 療養介護医療費 480万円
 - 病児・病後児保育事業委託料 185万円
 - 保育施設給付費補助金 2619万円
 - 児童手当システム改修業務委託料 79万円
 - ひとり親家庭医療費 60万円
- 衛生費
 - ワクチン個別接種費用委託料 295万円
 - 番号制度に関する健康管理システム改修業務委託料 376万円

- 農林水産業費
 - 氷川町農業元気づくり支援事業補助金 200万円
 - 令和3年度災害対応緊急支援事業補助金 632万円
 - 竜北物産館鳥類飛来防止業務委託料 67万円

- 商工費
 - 住宅リフォーム等促進事業補助金 100万円
 - 新型コロナウイルス感染症感染予防対策器具購入助成金 456万円

- 土木費
 - 空き家バンク促進補助金 560万円
 - 修繕費（町営住宅） 80万円
 - 立木補償金（町道島地松本橋線他） 249万円

- 教育費
 - 消耗品費（新型コロナウイルス感染症対策）アルコール等小学校3校 50万円

○令和3年度氷川町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

債務負担行為の追加で、特定健診（集団健診分）業務委託。期間は令和6年度まで、限度額4326万円。

○令和3年度氷川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

債務負担行為の追加で、後期高齢者健診業務委託。期間は令和6年度まで、限度額1490万円。

債務負担行為とは
町村が支出する経費は、原則として、歳出予算に計上することになるが、中には、複数年に渡る契約や後年度支出のものもあり、期間・内容・限度額を決めておいて、将来お金を払っていく行為のことです。議会の議決が必要です。

○宮原浄化センターの管理責任者を指定
九州テクニカル・浄化槽管理センター業務委託共同企業体を指定しました。

○選挙管理委員・選挙管理委員補充員の選挙
選挙管理委員と選挙管理委員補充員の選挙を行いました。

氷川町選挙管理委員・補充委員の当選人

	氏名	地区	役職
1	田口 英輔	新村	現職
2	永田 俊雄	高塚	現職
3	宮村 惇	西上宮	現職
4	尾田 精一	上鹿島	現職
補	中村 健一	町	現職
補	水野 浩	南鹿野	現職
補	片岡紀代美	高野道	
補	吉田 稔	有佐	

発議

○氷川町鳥獣駆除調査特別委員会の設置に関する決議

木下厚議員が松田達之議員の賛同を得、議会に「氷川町鳥獣駆除調査特別委員会」を設置する決議を提出。全会一致で可決し、特別委員会設置が決まりました。

名称 氷川町鳥獣駆除調査特別委員会
目的 氷川町における鳥獣による被害状況と鳥獣駆除の現状を調査し、今後の鳥獣被害対策に反映させる。
委員の定数 11名（議長を除く）
期間 調査が終了するまで議会閉会中も継続調査する。



○氷川町個人情報保護条例の一部を改正する条例

吉川委員 第25条の3第2項で総務大臣から内閣総理大臣に変更された理由は何か。

総務課長 情報提供ネットワークシステムの設置管理主体が総務大臣から内閣総理大臣に変更されたもので、情報提供の記録を訂正した場合の通知先の変更です。

○令和3年度氷川町一般会計補正予算(第6号)

ふるさと納税の純益は

清田委員 総務費、企画費の「ふるさと納税」の寄附額から返礼品等の委託経費を差し引いた純益はどれくらいか。

寄附額の4割が収入

企画財政課長 寄附額の4割が町の収入になります。基本的に3割が返礼品の限度額ですが、そのほか送料やデータ管理費その他諸経費が委

託料に含まれます。

吉川委員 国の基準で経費は5割以内となっているのではないか。

企画財政課長 実収入以外の6割中1割はデータ管理費や納税証明書等の手数料となり、国が求める5割に含めなくていいことになっていきます。本町では、国の基準以内で事業を展開しています。

電気料の補正の要因は

吉川委員 振興局費の電気料補正は、時間外勤務の増加に伴うものか。
地域振興課長 当初予算は、前年の実績を基に計上しましたが、昨年は緊急事態宣言の関係で図書館の閉館等があり、電気料が減少していたため見積もりが過少でした。職員の勤務時間外の状況は昨年と変わりません。

吉川委員 電子計算費のデータ標準レイアウト改版委託料はどのようなことをするのか。

総務課長 情報連携に療育手帳と介護保険が追加されるためシステムの改修を行うものです。

産業建設厚生常任委員会審査報告

委員長 西尾正剛

○専決処分の報告及び承認

令和3年度氷川町一般会計補正予算(第5号)

臨時給付金は

西尾議員 今年末までに支給される現金5万円の臨時給付金対象者の内訳と、給付方法と支給時期はいつか。

福祉課長 対象者は15歳までが1301人、16歳から18歳までが309人、来年3月31日までの新生児30人を見込み、合計1640人。現金がクーポン券か不透明であるため、どちらでも対応できるように準備を進めています。

○氷川町国民健康保険条例の一部を改正する条例

出産育児一時金支給額は

西尾議員 条例改正後の出産育児一時金の支給額は4000円増額ではなく、現状維持の42万円と説明があったが何故か。

町民課長 産科医療保障制度に未加入の産科医院もあり、掛金の兼ね合いから現状維持となりました。

○令和3年度氷川町一般会計補正予算(第6号)

竜北福祉センターの修繕は

西尾議員 竜北福祉センター費の43万4000円はこの修繕費か。
福祉課長 研修室2部屋の照明器具をLEDに切り替えます。

健康管理システム改修は

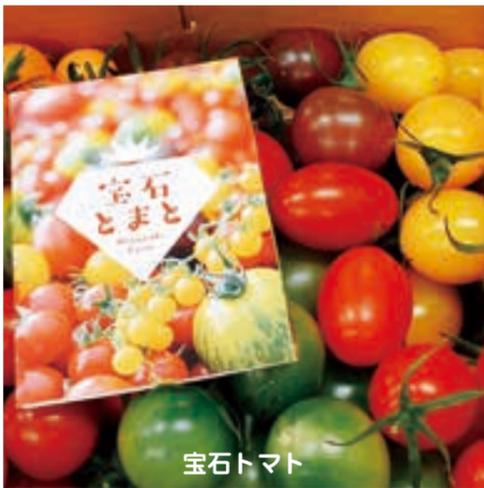
西尾議員 健康管理システム改修費用業務委託料は、マイナンバーカードが保険証代わりになるシステム改修か。

町民課長 健診結果を国が標準システムとして様式統一するため、標準フォーマット改修の費用。244万円はマイナンバーカードと関連し、健診結果と連携を持たせるシステム改修です。

西尾議員 機集積協力金事業費補助金の36万8000円は残り3カ月で執行できるのか。

農地課長 バンク登録後、リタイヤした農家に10a当たり1万5000円の交付です。荒廃農地等の補助金は、予算措置をしていないと、対応できないため例年最低限を当初予算に計上しています。

西尾議員 氷川町農業元気づくり支援事業補助金200万円は、いちご農家150戸に対し、20戸対象で



ふるさと納税の返礼品(一部)



議案審査 総務文教常任委員会

長尾委員 小学校費の修繕料はどこを修繕するのか。

学校教育課長 当初各学校に均等に修繕料を配分していますが、竜北西部小学校で支柱の腐食対応の支出により、今後の不足が見込まれるためです。

総務文教常任委員会に付託された議案は、全て全員賛成で原案のとおり可決しました。

建設下水道課長 町営住宅退去に伴う補修です。

○指定管理者の指定(宮原浄化センター)

西尾議員 公募によらない選定方法としたが、指定管理選定委員会は開催したか。
建設下水道課長 開催をしました。1社からは通常通りの提案書を提出いただき、7名の委員全員が適正と判断しました。

当委員会に付託されました案件は、採決の結果全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決しました。尚、委員会開催前に委員全員で宮原浄化センターの現地調査を行いました。



宮原浄化センターの現地調査 産業建設厚生常任委員会

一般質問

Q：県道氷川八代線・町道こいこい橋線の道路補修を早急に

A：国県に強く要望する



吉川 義雄 議員



こいこい橋

【議員】 今年の豪雨災害で出た土砂の搬出を国が行って、搬出タンクが通る県道氷川八代線、町道こいこい橋線は至る所に凸凹が出来ていて大変危ない。事故の心配や離合する時が怖いという声がある。緊急の対策が必要ではないか。

国から道路を補修する話を聞いている

建設下水道課長

【建設下水道課長】 県道氷川八代線は大型車の通行も多く、土砂を積載状態で通行するので傷みも随所に確認しています。

国から道路を補修する話を聞いています。道路管理者の県と調整して補修するように準備が進められています。町道こいこい橋線も調査が行われており、県道を含めた補修を国に要望を行っています。また、こいこい橋の補修も要望しています。

【議員】 国・県が発注した工事でこういう事態が起きた。町として県・国に改修を求めて頂きたい。

県道氷川八代線

強く改修の要望をしている

【町長】 昨年の災害土砂といふことで協力してきました。

10万円給付はどうするのか

【議員】 コロナの影響で生活は大変厳しくなっている。本当に困っている人を支援することが急務。国は18歳以下の子どもに10万円相当の給付を決め、現金とクーポンで給付すると決めたが、全て現金給付も認めると言い出した。本町はどうするのか。また、今後町独自の支援策はあるのか。

商工会と連携を図り支援策を検討

地域振興課長

【地域振興課長】 今後の支援策は、交付金額や交付時期等の詳細が判っていませんが、臨時交付金が見込まれますので感染状況や事業所の状況を見極め、商工会と連携を図りながら支援策を検討します。

現金給付も考えてほしい

原因者にしっかりとやってもらわなくてはなりませんので、強く改修について要望をしています。

【議員】 10万円給付はどういう形でされるか。子育て世帯はこの年末から新学期を迎える来春にかけ多額のお金が出る。「早く頂ければ本当に助かる」「入学などの準備ができる」という声もある。支援が必要な人に必要な支援をして頂きたい。

クーポン、現金と意見がある総合的に判断する

【町長】 年内5万円の現金給付を予算化しているので、年内に給付します。地元で使えるクーポン、自由に使える現金と意見が分かれるところで総合的にしっかり判断していきます。追加の交付税が来ますので、幅広く、住民の皆さんや地域に貢献できる事業を進めていきたいと思っています。

Q：ウッドショックで木材が高騰しているが、町有林の伐採計画はないか

A：収益は望めないが、伐採しないことによる影響も調査検討し総合的に判断したい



西尾 正剛 議員

伐採の経費や収益が分かるか

【議員】 現在木材の価格が高騰している。町有林の伐採予定はないのか。原木の伐採により収入が見込まれると思うが、伐採の経費や収益が分かれば示して頂きたい。

企画財政課長

【企画財政課長】 町有林は、早尾地区と油谷地区の山の尾根に沿って細長く所在しており、面積3万6151㎡。立木本数が檜2316本、杉2214本あります。管理業務委託先の八代森林組合と現地踏査し、当組合に見積もって貰いました。売上見込額が約750万円、搬出作業と運搬経費が約488万円、差額として262万円の収益が見込まれます。しかし伐採後の植栽が約248万円、下刈りが5年間必要で、その経費に184万円かかります。収益は望めません。

ただし伐採しないことによる影響も調査し、処分について総合的に判断したい。分収林は、町の土地に国が



町有林

経済面、周りに及ぼす影響も考慮して検討したい

【町長】 町有林には、良い木材がたくさんある。町有林は猪や鹿の住処になっており被害が大きい。経済だけではなく、周りに及ぼす影響も考慮しながら検討していきたい。

町道立神大野線の道路拡幅工事はなぜ困難か

【議員】 立神地区住民の避難道路としての拡幅工事は、昨年9月質問後取り組みは怎么样了。交渉が進まない場合、筆界特定制度や境界確定訴訟等の選択肢はないか。

訴訟は考えていない

建設下水道課長

【建設下水道課長】 同路線は、拡幅を要する多くが筆界未定地です。距離は約350mで22筆、所有者は9人。地権者と接触を試みているが進展性がありません。訴訟は、相当な時間と費用を要するのでその考えはありません。避難路として必要な路線であり、筆界未定地を省いて拡幅する手段や、既設路線の代替路線を含めて今後検討していきます。

諸事情で計画が進んでいない理解を

【町長】 町道立神大野線は、



立神大野線

懸案事項で切実な要望があります。地区と約束をしているが、まだ果たせていない事を痛感しています。諸事情で計画が進んでいないことにご理解頂きたいと思っています。

Q：スマート農業の推進に必要な RTK 基地局の設置を

A：全町的なニーズでの活用、必要性を含め調査研究する



飯田 健二 議員



自動運転で薬剤散布ができる

議員 スマート農業の推進により、現在農家が抱えている高齢化や、後継者不足、生産率の向上などの課題解決を図る政策ですが、氷川町の具体的な取り組みを伺います。

農業振興課長 氷川町におきましては、農業元気づくり支援事業のメニューの中で、スマート農業普及推進事業として、スマート農業用機械の導入経費、農業用ドローン操縦技術認証の取得経費を補助率3分の1を補助しスマート農業の普及推進に向け取り組んでいます。

議員 スマート農業の自動運転に欠かせないRTK基地局を設置することで、農業

のみならず、建設・土木・防災にも活用できるこの基地を本町のインフラ整備の一環として設置することができないか。

農業振興課長 自動操舵システムによる農作業の向上や省力化も図られ生産性の向上にも大きく期待されると聞いております。RTK基地局の設置は、今後のスマート農業の実践にあたり必要になってくるものと考えます。現在、基地局の設置の計画はありませんが、今後全町的なニーズ、建設土木・防災など他分野での活用、必要性も含め調査研究してまいります。

地区要望の未解決案件の対応は 住民に丁寧な説明し要望の解決に臨む

議員 2021年度、本町の地区要望の数と解決済みの数はどれくらいあるのか。

総務課長 短期要望69件、中長期要望5件、合わせて74件の要望があり、今年度中の解決出来るものは38件を見込んでおります。

議員 地区要望の未解決案件については、どの様な計画で解決していくのか。

建設下水道課長 地区要望については、過去の未解決案件も含めてデータベース化して管理していますので解決が必要なものに対しては予定していますが、時期については明言できないのが実情です。

議員 地区要望について、実施可否に関わらずこれから住民と課題の共有をしていくために客観的、定量的評価がなされる地区要望及び道路整備優先基準の策定、公開の仕組み、プロセスづくりを進める考えはないか。

町長 本町では39地区、地区担当職員が2名張り付いています。そして住民と一緒に現場を見て考えております。要望の未解決案件については、何故できないかという理由をきちんと丁寧に説明することを責務として地区要望の解決に臨んでいきたいと思っています。

項目	評価項目	配点	具体的な内容
進行遅延（国庫交付による多額の滞り）	5	5	3割以上が完了し滞り支障がある
	4	4	2割以上が完了し滞り支障がある
	3	3	1割以上が完了し滞り支障がある
進行遅延（国庫交付による滞り）	5	5	3割以上が完了し滞り支障がある
	4	4	2割以上が完了し滞り支障がある
	3	3	1割以上が完了し滞り支障がある

資料一 山形県寒河江市の公共優先順位基準 配点基準を設けて優先順位を明確化

一部事務組合議会報告

八代広域行政事務組合議会

令和3年11月24日から12月3日まで10月定例会が開催され、組合副議長に上田健一氏を選出し、令和2年度一般会計歳入歳出決算、条例の一部改正、橋本幸一氏（八代市選出議員）の議選監査委員選任の計3件の議案が提案され、全ての議案を全会一致で認定・原案可決・同意されました。

なお、八代広域管内における火災発生件数が増加していることから、積極的な火災予防の啓発等について消防本部へ要望を行っております。

（組合議員の上田健一、松田達之が出席）

後期高齢者医療広域連合議会報告

令和3年11月12日、令和3年第2回定例会が開催され、議長に原口亮志議員（熊本市議会議員）、副議長に清崎輝昭議員（嘉島町議会議員）が選出されました。また、監査委員の選任、令和2年度歳入歳出決算、令和3年度補正予算、職員の給与条例の一部改正など計11議案を審議し、全ての議案について同意・認定・可決しました。

後期高齢者医療広域連合は、熊本県内すべての市町村が加入し後期高齢者医療制度の運営を行っております。

（広域連合議員の三浦賢治が出席）

八代生活環境事務組合議会

令和3年第2回八代生活環境事務組合議会定例会が11月22日開会。議案は、報告2件、専決処分3件、条例の一部改正1件、決算認定2件、補正予算2件、監査委員の選任同意1件。

12月2日本会議を開催し、議長に田方芳信氏、副議長に上田俊孝氏を選出。その後一般質問、議案審議し採決。全ての議案を原案のとおり承認・可決・同意しました。

一般会計・水道事業会計の補正予算2件の主な歳出は、人事異動に伴うものです。

議会選出監査委員に古島津義議員選任。定例会後、生活環境事務組合関係施設の視察を行いました。

（組合議員の西尾正剛、上田俊孝・吉川義雄が出席）

氷川町及び八代市中学校組合議会

令和3年12月3日、令和3年第3回定例会が開催され、議長に三浦賢治氏、副議長に谷川登氏（八代市選出議員）が選出されました。

提案された議案は、専決処分の報告及び承認2件、令和3年度一般会計補正予算、令和2年度一般会計歳入歳出決算の認定、監査委員の選任の5件で、全ての議案を原案のとおり承認・可決・認定・同意しました。

令和3年度補正予算は、146万6千円を追加し、総額1億498万8千円とするもので、主に新型コロナウイルス感染症対策として、消耗品の購入及びトイレの洋式化を行うものです。また、議会選出の監査委員に八代市議会議員の友枝和也氏が選任されました。

（組合議員の三浦賢治、長尾憲二郎、清田一敏、木下厚が出席）

令和3年12月議会 主な議案に対する各議員の賛否

議員名	飯田 健二	西尾 正剛	木下 厚	清田 一敏	長尾憲二郎	吉川 義雄	上田 俊孝	三浦 賢治	上田 健一	松田 達之	片山 裕治	米村 洋
専決処分 令和3年度氷川町一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
氷川町個人情報保護条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
氷川町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
氷川町国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和3年度氷川町一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和3年度氷川町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
令和3年度氷川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
氷川町鳥獣駆除調査特別委員会設置に関する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○ 賛成・同意 ● 反対 — 議長は表決に加わらないが、賛否同数の場合は採決する。

議会活動日誌 11月～1月

月日	行事内容
11月 6日	熊本県い業大会特別賞受賞者祝賀会
11月 8日	氷川町議会臨時会
11月10日	監査 例月出納検査
11月12日	熊本県後期高齢者医療広域連合議会
11月13日	北海道大空高校農業研修受入事業歓迎式
11月15日	八代広域行政事務組合議会正副議長会議
11月15日	八代生活環境事務組合議会年長者会議
11月16・17・24・25・29・30・12月1日	監査 定期監査
11月18日	八代広域行政事務組合議会全員協議会
11月19日	ペーパーレス会議システム・タブレット端末操作研修会
11月19日	八代生活環境事務組合議会全員協議会
11月22・30日	議会運営委員会
11月22・12月2日	八代生活環境事務組合議会定例会
11月24・26日	ふれあい大学開講式（和鹿島・吉野地区） （宮原・野津地区）
11月24・12月3日	八代広域行政事務組合議会定例会
11月26日	氷川町総合振興計画審議会
12月 3日	氷川町及び八代市中学校組合議会全員協議会・定例会
12月8～14日	氷川町議会12月定例会
12月12日	八代・天草シーライン構想推進大会（オンライン参加）
12月13日	山中産業(株)寄附金贈呈式
12月13日	監査 例月出納検査
12月15日	氷川町まつり実行委員会
12月21日 1月5・17日	議会広報調査特別委員会（議会だより編集）
1月 3日	氷川町成人式
1月11日	監査 例月出納検査
1月25日	氷川町議会臨時会



令和4年氷川町成人式



ふれあい大学開講式
（竜北会場）



ふれあい大学開講式
（宮原会場）



八代・天草シーライン構想推進大会
（オンライン参加）

変わる議会 ペーパーレス化へ 全議員がタブレット操作



ペーパーレス会議システム・ タブレット端末操作講習会開催

議会をはじめ役場では大量の資料が出ます。その中心は紙です。今、環境にやさしい社会を目指し、ペーパーレスに取り組む自治体・企業が増えていますが、氷川町議会も12月議会からタブレットを導入するために議会議員の講習会が開かれました。

講習会は役場災害対策室で行われ、災害対策室の大型モニターを使い、講師のシステム納入業者の指導でタブレット端末の起動方法、議事に提出される議案を開いて見ること、付箋のつけ方、メモする方法などの操作方法を詳しく教わりました。

最初はとまどう議員の声もありましたが、時間がたつにつれ少し操作ができるようになりました。「何回か練習をしないと」という声も聞かれました。

12月議会からタブレットを活用

12月議会では、各常任委員会でタブレットを使い、議案の審査を行いました。

議員への会議や行事連絡もIT化

議会事務局では各議員への会議連絡も「チャット」ツールを活用して行うようにしました。

「ペーパーレス化」することで効果が見えるのが、コスト削減です。紙の資料・書類を電子化するだけで印刷する紙を減らすことが出来、印刷するコストを削減することにつながります。また、資料保管や書類送料の費用が削減できます。

議会で必要な書類を必要な時に検索することが出来るなどのメリットがあります。一方の情報漏洩の問題もあります。情報管理をしっかりとっていくことが必要で議会では、タブレット使用基準を決めました。



タブレット



熊本県い業大会特別賞受賞

農林水産大臣賞
松田州平氏 野津地区
全国い生産団体連合会会長賞
前村茂夫氏 鹿島地区
松田直哉氏 野津地区

令和3年10月13・14日、熊本県い業大会が開催され、本町のい原草で5点、い製品で11点の入賞者がありました。その中で、い製品の部で野津地区の松田州平氏が農林水産大臣賞を受賞。い原草の部で鹿島地区の前村茂夫氏、い製品の部で野津地区の松田直哉氏が全国い生産団体連合会会長賞を受賞されました。





テニスジュニア世界大会2021 10歳女子優勝 梅田巴花さん

(宮原小学校4年生)

テニス界において、日本人プレイヤーの活躍が目覚ましい中、日本の未来のエースを目指すテニス選手が氷川町にいます。努力を続けている小学4年生を紹介します。

問 優勝おめでとうございます。

答 世界中の子供たちが、それ
いるのが印象的でした。

問 テニスを始めたきっかけ

答 兄と姉がテニスをして
て始めました。

問 現在の練習場所、どの

答 鏡町にあるテニスコー
ている八代ジュニアテ
の練習週3回、それぞれ
日は大会へ参加することが
は家でできる練習を行って

問 目標にしている選手を教えてください。

答 サバレンカ選手が目標です。どんな時でも強気で攻め続けるテニスに憧れています。

問 今後の目標を教えてください。

答 2月に開催される全国大会優勝を目指します。将来は世界1位になれるように頑張りますので
応援よろしくお願ひいたします。



大会の印象はどうか。

それぞれの代表としてテニスをして

けを教えてください。

いたので、一緒にやりたく

ような練習をしていますか。

トを中心に、父がコーチし
ニススクールで週3回と兄と
1~2時間行っています。土・
多いです。コートに行けない日
ます。

未来のエース頑張ってください。(聞き手 片山裕治広報委員)

● 編集後記

コロナウイルスの感染拡大が心配される年明けとなりました。感染症との戦いはまだまだまだ見通しがつきませんが、命と暮らしを守る活動をしっかりと進めていきたいと思ひしています。

氷川町議会は議会基本条例を制定し、みなさんの声を行政に反映させるために努力することを明記しています。そのために、議会の活動をしっかりと伝えていきたいと思ひます。

議会が改選され編集委員も新メンバーに替わりました。気持ちを新たにし、町民のみなさんに読んでもらえる議会、たよりをめざして行きます。

委員長	吉川 義雄
副委員長	長尾憲二郎
委員	片山 裕治
委員	飯田 健二



議会傍聴についてのお知らせ

ネットで傍聴をお願いします

議会は公開が原則です。新型コロナウイルス感染防止対策のため、議会傍聴を中止してきました。今後の感染状況で議会傍聴を許可するかの判断をしていきます。現在、議会本会議はネット中継を行っています。ぜひネットでの議会傍聴をお願いします。